

## 1. 概要

第2回協議会では、第1回協議会で承認された減災のための取組目標を踏まえ、概ね5年間で実施する主な取組項目・目標時期・取組機関をまとめた「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく取組方針(案)について協議し、**全会一致で取組方針が承認された。**

## 2. 実施状況

- 日 時:平成28年8月23日(火)
- 場 所:武雄河川事務所3F第2～第4会議室
- 出席者:佐賀市、唐津市、多久市、伊万里市、武雄市、小城市、神埼市、大町町、江北町、白石町、佐賀県  
 佐賀地方気象台、武雄河川事務所  
 関係機関約40名参加



## 3. 議事内容

- ①第1回合同協議会の議事概要の確認について
- ②規約改正(案)について
- ③「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく嘉瀬川・六角川流域を中心とした佐賀平野の減災に関する取組方針(案)について
- ④「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく松浦川流域の減災に関する取組方針(案)について

会議状況

承認された取組方針

## 4. 主な意見・コメント等

- 低平地で感潮区間が長い河川であることや軟弱地盤であること等、河川管理上難しい現状を記載した方が良い。
- 自主防災組織率などは具体的な計画目標を記載した方が良い。
- リアルタイムの情報の共有にはSNSが重要なので記載した方がよい。SNS登録を促すことも必要である。
- 自治体で1万人の備蓄をするのは難しい。市民や住民の自主的な備蓄(自助の取組)を促すよう記載した方が良い。
- 自治体間の連携、大規模な災害の図上訓練等について記載した方が良い。
- 効率的な排水施設の運用について記載した方が良い。

## 5. 今後のスケジュール

- 第2回協議会の意見等を盛り込んだ取組方針を関係機関に照会後、武雄河川事務所のホームページで公開する。



佐賀市長



唐津市(副市長)



多久市長



伊万里市(副市長)



武雄市(副市長)



小城市長



神埼市  
(防災危機管理課長)



大町町長



江北町長



白石町長